

APIR

ASIA PACIFIC INSTITUTE OF RESEARCH

アジア太平洋研究所設立記念シンポジウム

世界の政治・経済における存在感をますます高めていくアジア太平洋地域の持続的な発展を「知」と「情報」の研究交流を通してサポートする狙いで、2011年12月に設立された一般財団法人アジア太平洋研究所（略称APIR、事務所：大阪市、所長：宮原秀夫氏）は、このほど大阪市内で設立記念シンポジウムを開催した。課題解決型のシンクタンクとしてのAPIRのミッション、運営方針、研究計画を紹介するとともに、「アジア太平洋時代における日本の役割—アジア太平洋研究所に期待するもの」をテーマにしたパネルディスカッションでは、各界識者によるAPIRの活動に対する幅広い提言が示された。



あいさつ

森 詳介氏
関西経済連合会会長、関西電力会長

「APIRの設立は、アジア太平洋地域の持続的な発展を促すための重要な一歩である。関西経済連合会、関西電力をはじめとする関西圏の企業や団体は、APIRの活動を積極的にサポートし、アジア太平洋地域の発展に貢献していくことを目指す。APIRの設立を歓迎し、今後の発展を期待する。」

井上 礼之氏
APIR評議員会長、ダイキン工業会長兼CEO

「APIRの設立は、アジア太平洋地域の持続的な発展を促すための重要な一歩である。ダイキン工業は、APIRの活動を積極的にサポートし、アジア太平洋地域の発展に貢献していくことを目指す。APIRの設立を歓迎し、今後の発展を期待する。」

APIRのミッションと研究分野

宮原 秀夫氏・APIR所長、(株)情報通信研究機構理事



「APIRのミッションは、アジア太平洋地域の持続的な発展を促すための研究交流を推進することです。研究分野としては、経済、社会、環境、エネルギー、先端技術など幅広い分野を対象としています。」

コラボレーション多彩に

「APIRは、多様な組織とのコラボレーションを推進しています。企業、大学、政府機関、市民団体など、幅広い組織と連携し、アジア太平洋地域の発展に貢献していきます。」

◆パネルディスカッションから◆

藤田 久美氏
シンクタンク・ソフィアバンク副代表



「シンクタンクは、社会課題の解決に重要な役割を果たしています。APIRの設立は、アジア太平洋地域の持続的な発展を促すための重要な一歩である。シンクタンクは、APIRの活動を積極的にサポートし、アジア太平洋地域の発展に貢献していくことを目指す。」

中西 寛氏
京都大学教授



「シンクタンクは、社会課題の解決に重要な役割を果たしています。APIRの設立は、アジア太平洋地域の持続的な発展を促すための重要な一歩である。シンクタンクは、APIRの活動を積極的にサポートし、アジア太平洋地域の発展に貢献していくことを目指す。」

鷺田 清一氏
大谷大学教授、前大谷大学総長



「シンクタンクは、社会課題の解決に重要な役割を果たしています。APIRの設立は、アジア太平洋地域の持続的な発展を促すための重要な一歩である。シンクタンクは、APIRの活動を積極的にサポートし、アジア太平洋地域の発展に貢献していくことを目指す。」

福井 俊彦氏
キャノングローバル戦略研究所理事、前日本銀行総裁



「シンクタンクは、社会課題の解決に重要な役割を果たしています。APIRの設立は、アジア太平洋地域の持続的な発展を促すための重要な一歩である。シンクタンクは、APIRの活動を積極的にサポートし、アジア太平洋地域の発展に貢献していくことを目指す。」

アジア太平洋に新たな活力を

自由な立場生かす活動から「知」の拠点としての存在感

「シンクタンクは、社会課題の解決に重要な役割を果たしています。APIRの設立は、アジア太平洋地域の持続的な発展を促すための重要な一歩である。シンクタンクは、APIRの活動を積極的にサポートし、アジア太平洋地域の発展に貢献していくことを目指す。」

日本へのリスペクトを呼ぶ 海外エリアへの貢献の視点

「シンクタンクは、社会課題の解決に重要な役割を果たしています。APIRの設立は、アジア太平洋地域の持続的な発展を促すための重要な一歩である。シンクタンクは、APIRの活動を積極的にサポートし、アジア太平洋地域の発展に貢献していくことを目指す。」

【アジア太平洋経済展望】

- 同財団法人 同志社大学教授 (韓国企業とアジアの経済統合)
- 熊坂 三三・I Teconomy CEO (日本とアジアの経済統合)
- 大野 隆・慶応義塾大学大学院教授 (中小企業の東南アジア進出に関する実証研究)
- 大西 裕・神戸大学教授 (東アジア経済協力をめぐる日・米・中の役割)
- 鈴木 洋太郎・大阪市立大学教授 (日本企業立地先としての東アジア)
- 【イノベーション】
- 藤田 清史・名古屋大学教授 (関西地域と広域の環境技術)
- 渡辺 伸一・神戸大学教授 (日本の金融機関の構造変化とアジア経済)
- 小田 隆・有明山大学名誉教授 (関西における観光イノベーションモデルの構築)
- 山本 三子・東北工業大学教授 (東南アジアにおける貿易・送電事業と持続可能な開発)
- 【地域発展戦略】
- 新井 宏典・神戸大学教授 (関西地域経済圏における災害の経済分析)
- 林 昌樹・関西学院大学教授 (産業活力を強化するための政策提言)
- 小川 一夫・大阪大学教授 (関西地域の投資環境)
- 高林 隆久生・関西学院大学教授 (関西経済圏と関西経済圏構造分析)

◆コーディネーターから

澤 昭裕氏
APIR副所長

「シンクタンクは、社会課題の解決に重要な役割を果たしています。APIRの設立は、アジア太平洋地域の持続的な発展を促すための重要な一歩である。シンクタンクは、APIRの活動を積極的にサポートし、アジア太平洋地域の発展に貢献していくことを目指す。」

課題解決型のシンクタンク目指す

「シンクタンクは、社会課題の解決に重要な役割を果たしています。APIRの設立は、アジア太平洋地域の持続的な発展を促すための重要な一歩である。シンクタンクは、APIRの活動を積極的にサポートし、アジア太平洋地域の発展に貢献していくことを目指す。」